



東京ベイ通信

看護部のご紹介

看護部の活動について

東京ベイ・浦安市川医療センター 看護部は、“地域の人々のライフサポーターとしての使命を果たします”を看護部理念として掲げ、急性期病院としてまずは患者さんの“いのち”をお守りし、安全な医療・看護を提供していくことを第一に考えています。

そして、全ての患者さんのライフステージにあわせ、サポーターとしての役割を果たすため、常に患者さんに寄り添った看護が提供できるよう努めています。

また、患者さんへのよりよいケア提供のため、医師・コメディカル・診療看護師ともにチーム医療を推進しています。

地域の先生方へ

退院したのちにも患者さんがその人らしい自立した暮らしが送れるよう、地域包括ケアシステム構築のために、これからも地域連携を大切にしていきたいと考えています。



看護部部長
鈴木 たまえ

↑【5月】
“看護の日”のイベント



医療福祉相談室のご紹介

医療福祉相談室について

病気になると健康なときにはなかったような、経済的・心理的・社会的問題がいろいろ起こってきます。

そんな時に患者様やご家族の方々のお力になれるよう、専門の相談員である医療ソーシャルワーカーと退院調整看護師がご相談をお受けしております。

スタッフについて

医療福祉相談室長三枝医師を中心に3名の医療ソーシャルワーカーと1名の退院調整看護師で活動しております。緊急入院の患者様も多く入院と同時に主治医や病棟、関係機関と連携し治療と並行しながら経済的・社会的問題の相談を行っています。また退院後の生活についても地域の医療機関やケアマネジャーの方々と連携を図らせていただいています。

